

中期経営計画

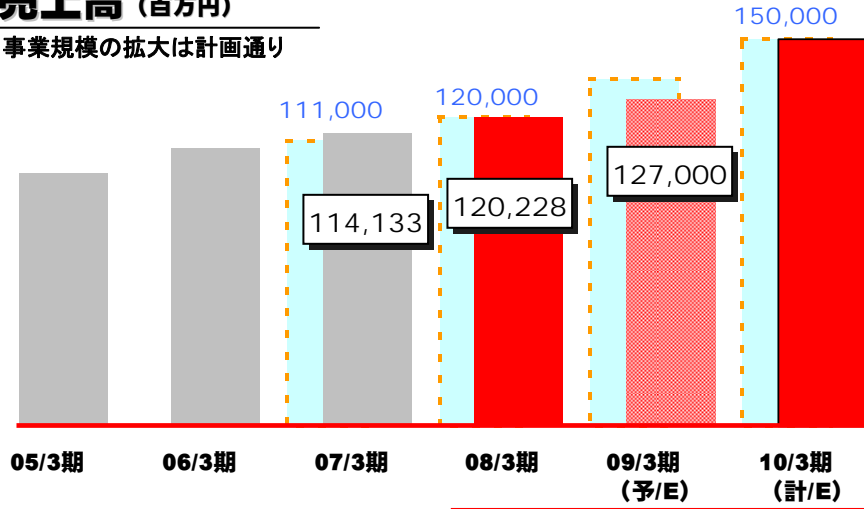
(2008年3月期～2010年3月期)

Mid-term Management Plan

1. 現中期経営計画(2008年3月期-2010年3月期)の途中経過 総括

売上高 (百万円)

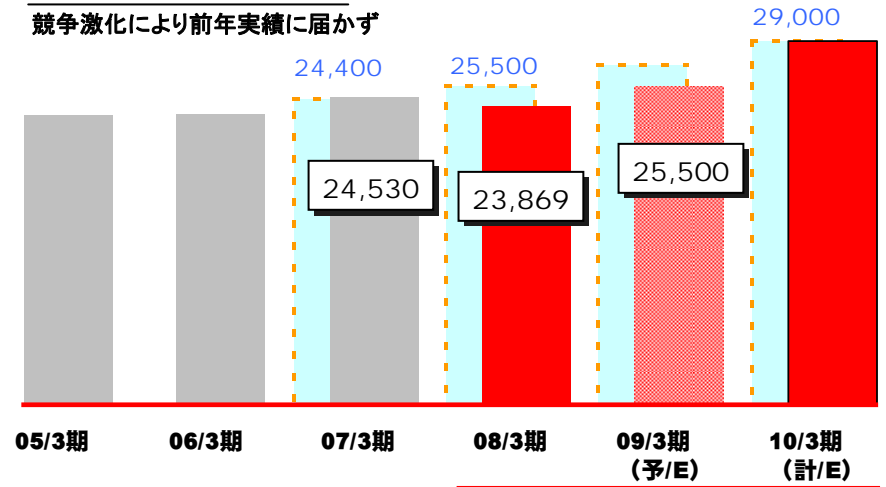
事業規模の拡大は計画通り



現中期経営計画

売上総利益 (百万円)

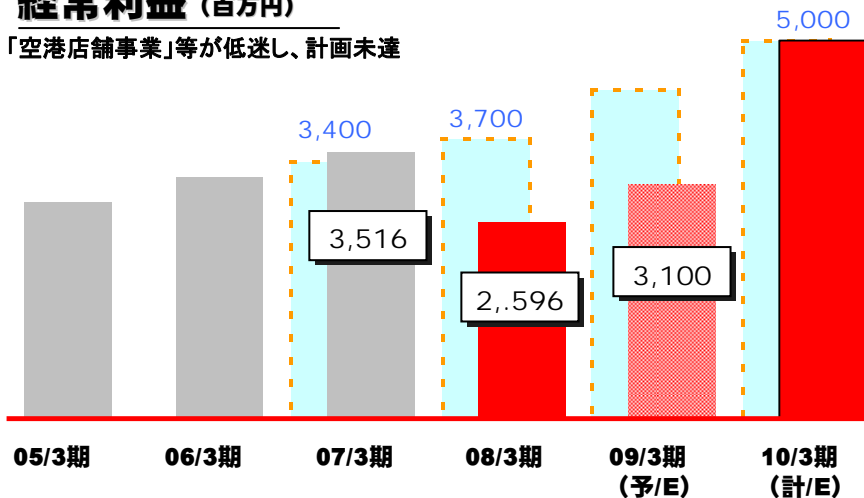
競争激化により前年実績に届かず



現中期経営計画

経常利益 (百万円)

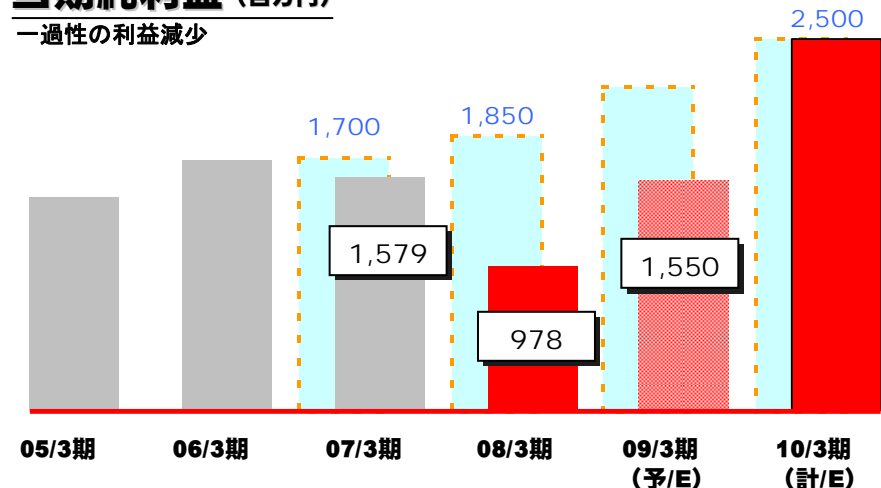
「空港店舗事業」等が低迷し、計画未達



現中期経営計画

当期純利益 (百万円)

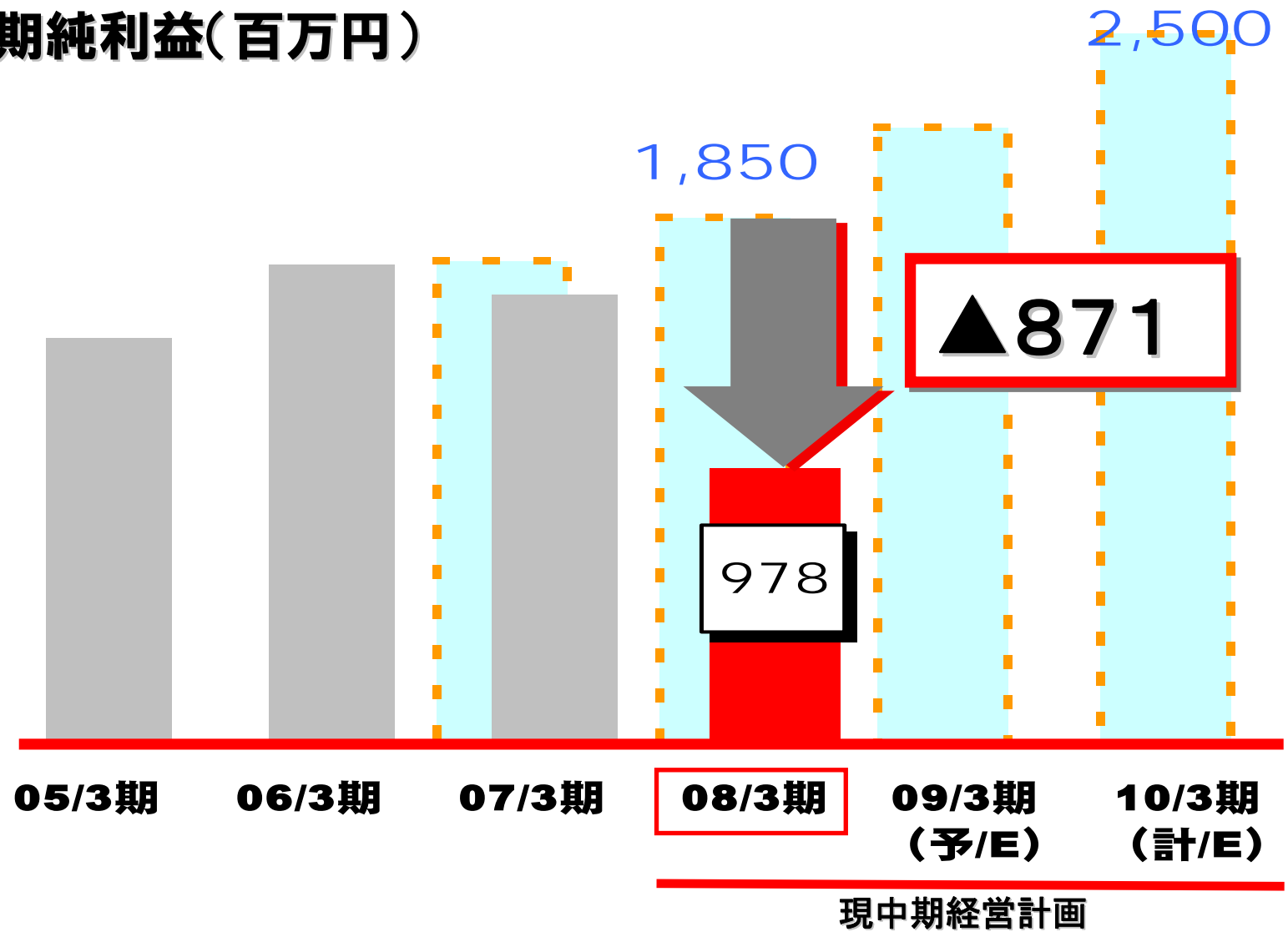
一過性の利益減少



現中期経営計画

1-2. 現中期経営計画1年目(2008年3月期)の振り返り

当期純利益(百万円)



1-3. 当期純利益(2008年3月期) 増減要因のまとめ 当初計画と実績比較

(百万円)

■ 中計
■ 実績

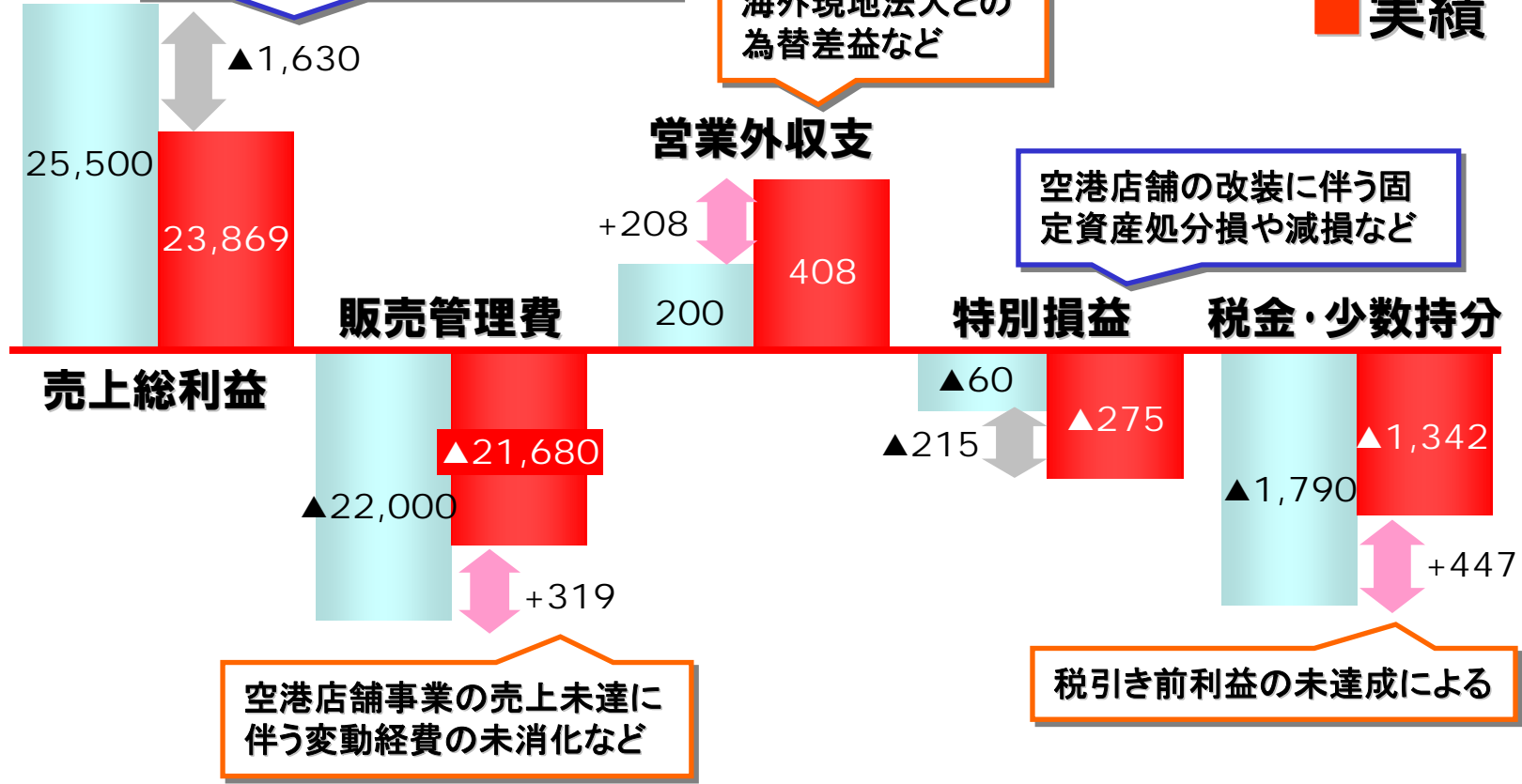
主な計画未達成の事業
 空港店舗事業 ▲655
 ダイレクトマーケティング事業 ▲295
 客室事業 ▲244
 航空関連事業 ▲189

海外現地法人との
為替差益など

空港店舗の改装に伴う固
定資産処分損や減損など

空港店舗事業の売上未達に
伴う変動経費の未消化など

税引き前利益の未達成による



2. 中期経営計画 課題と進捗

空港店舗事業の強化

- 羽田空港から順次、店舗の「高収益化」を推進（2010年・羽田再拡張を見据えた構造転換）
- 空港ショップと機内カタログ誌を、リテール・チャンネルへの「入り口（ショールーム）」として最大限活用

JALUXリテール・バリューチェーンの確立

双日グループとの事業アライアンス

- 各事業分野で事業リソースを有機的な組み合わせ新たなビジネスモデルを創造
- アパレル・ワイン販売等を皮切りに、各事業分野で事業アライアンスを検討、構築中

成長性と収益性に優れた成長モデルの構築

中期「新規分野」の進捗状況

環境分野	文化分野	厚生分野
中国の環境対策に関する技術メーカーへの投資	映像コンテンツ・アート美術グッズの企画販売	介護付き有料老人ホーム運営会社の設立
		
今期、中国安徽省で予算化され、同環境プロジェクトが本格始動	アクティブシニア層の知的探求心を刺激するコンテンツビジネスの展開	現在2施設を運営。順調に事業拡大中。09年に大田区に新施設オープン予定

事業別中期戦略① 「空港店舗事業」

中期
Mid-term



商品企画 開発の ヒストリー

新商品の企画開発力と、
圧倒的なセーリング・パワーで
“空港発ブーム”の仕掛け作り

1996

北海道より
企画開発

ロイズ
チョコレート



1999

空スイーツ
シリーズ

フェスティバロ
唐芋レアケーキ



2003

空弁ブーム
の火付け役

みち子がお届け
する若狭の浜焼き
鯖寿司



2007

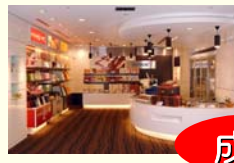
空スイーツ
シリーズ

花畑牧場
生キャラメル



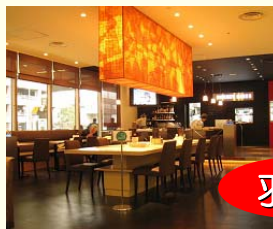
店舗形態 の多様化

顧客ニーズの変化や競合店の
状況にあわせて店舗形態を
多様化し、収益性を向上



成田

BLUE SKY
キリンシティ



羽田

BLUE SKY DINER (ブルースカイ ダイナー)

今後の施策

- オリジナル商品の企画開発力の強化
- ロケーション・ニーズにあわせた店舗形態の多様化
- 商品発注精度の向上
- 電子マネーの利用促進

2010年 羽田空港際拡張
発着回数 29→40万回へ拡大

リテール事業「成長ポテンシャル」の掘り起こし

中期
Mid-term



機内・空港

機内販売



機内カタログ



機内搭載品



空港店舗



免税店



JAL 旅客数 年間約6,000万人 (延べ人数)

潜在顧客層

マイレージ

ハイクオリティ

ブランドカ

通信販売



旅行・余暇



保険・金融



不動産



介護



シニアビジネス



一般マーケット

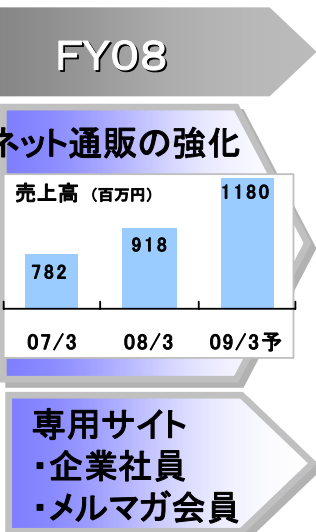
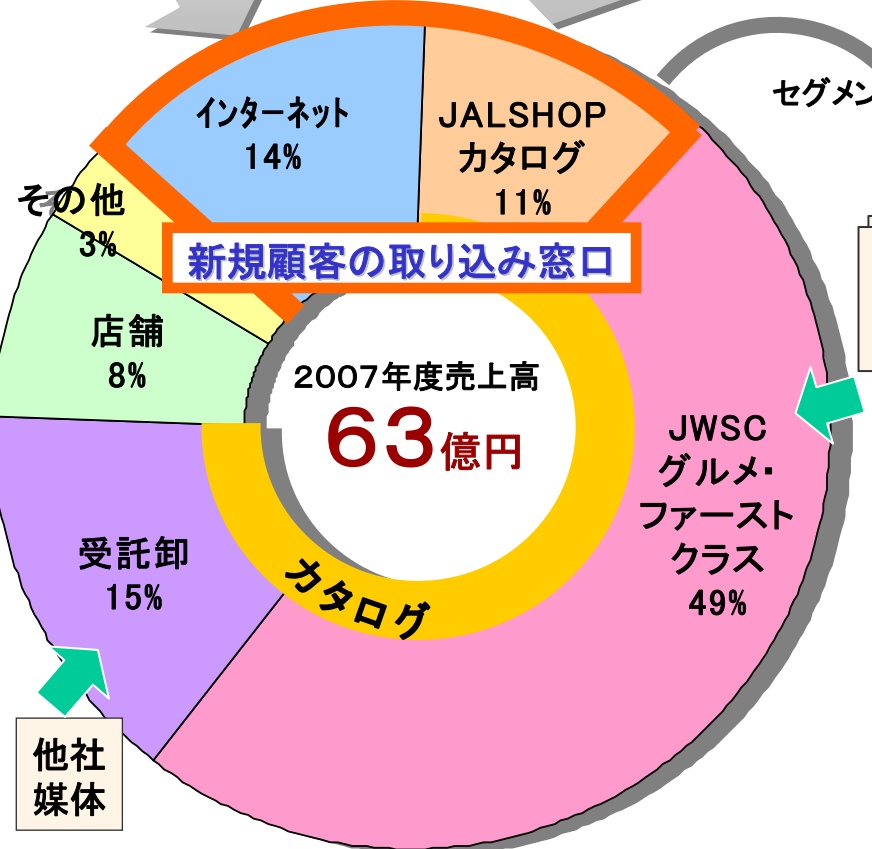
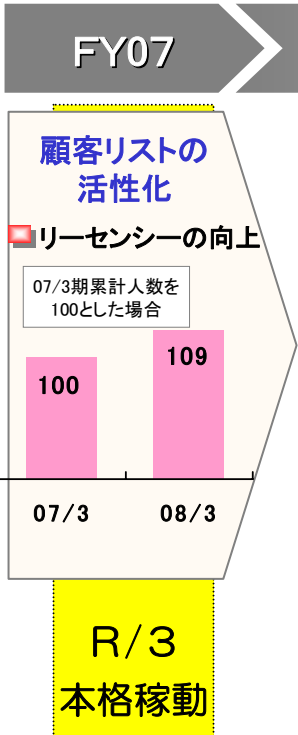
事業別中期戦略② 「通信販売事業」

中期
Mid-term



JMB会員
2,000万人

JAL旅客
6,000万人



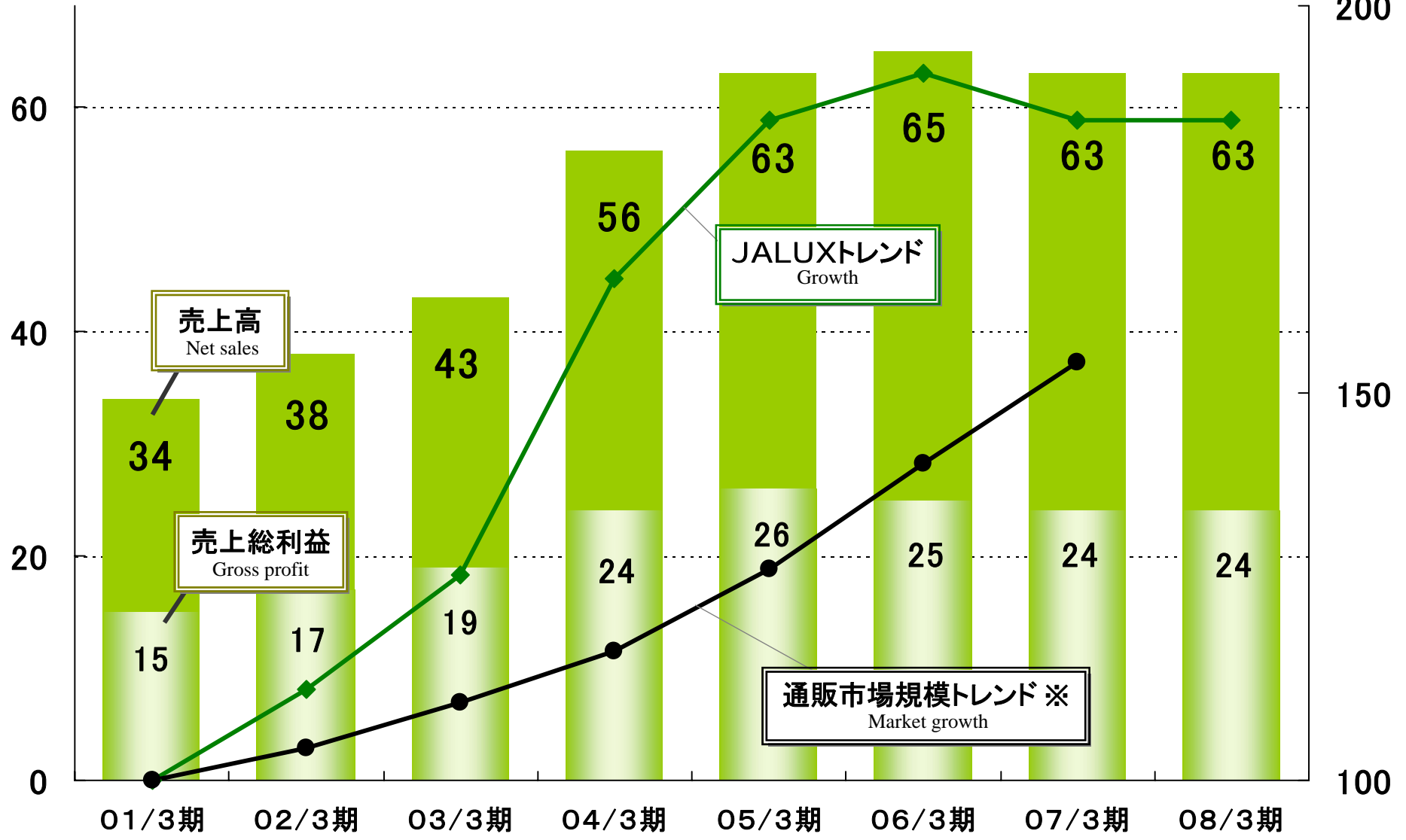
通信販売 売上高およびトレンド (2001年3月期=100)

中期
Mid-term



(億円 ¥100million)

(%)
200

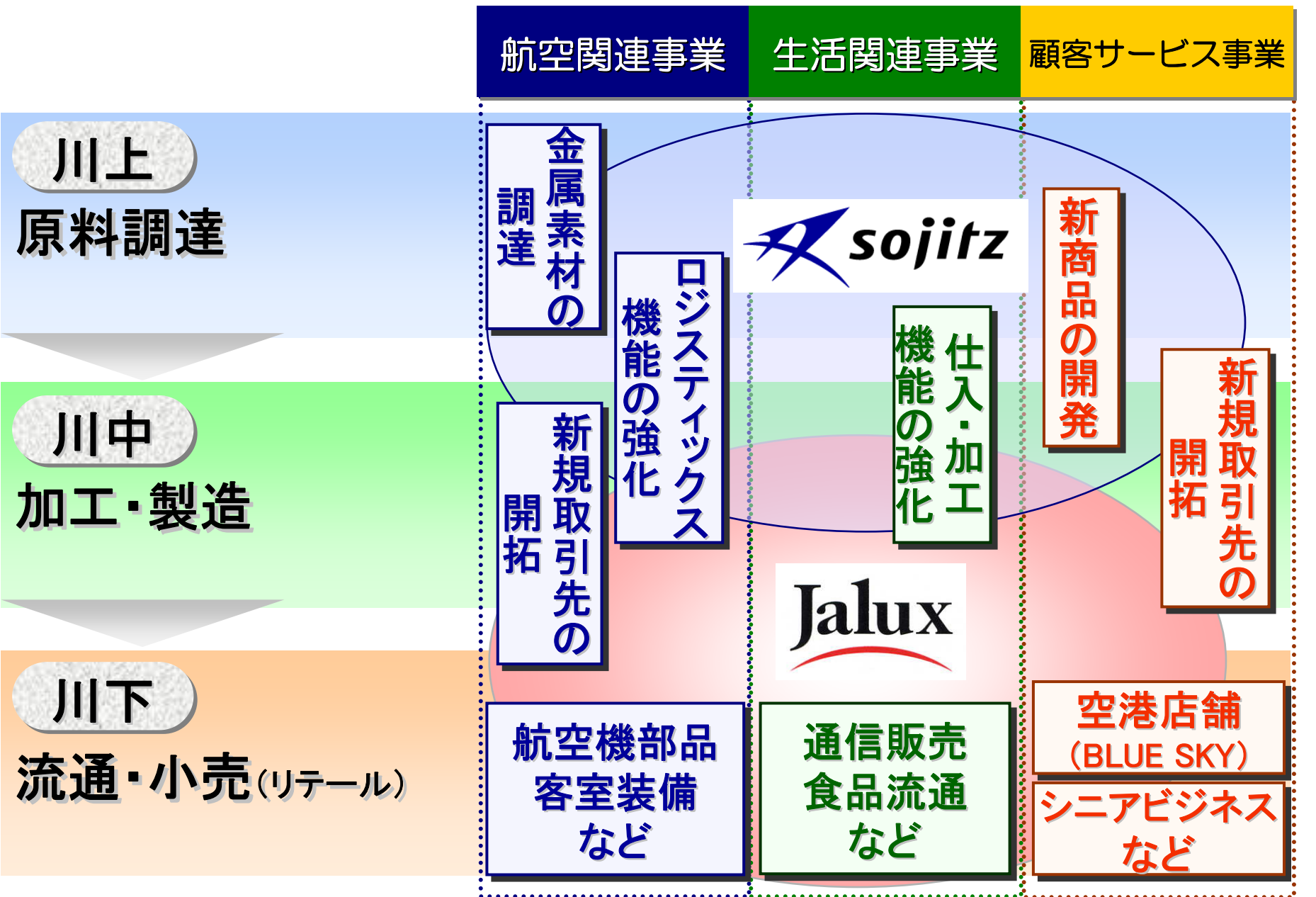


(Period ending)

※(社)日本通信販売協会 (JADMA)

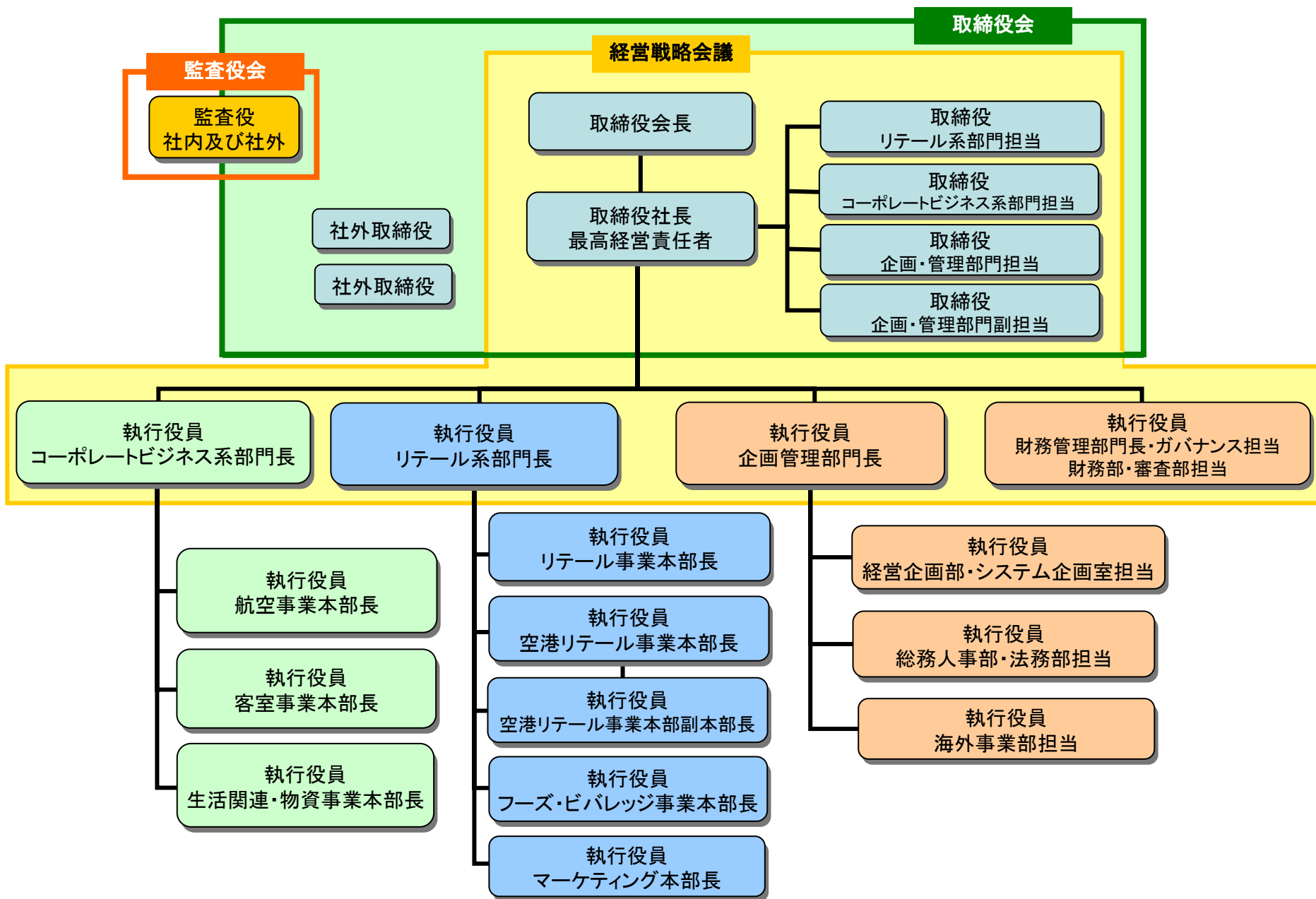
双日グループとの事業シナジーの発揮

中期
Mid-term



顧客チャネル別 事業運営体制への移行

中期
Mid-term



中期経営計画数値

中期
Mid-term

Jalux

(百万円) (Million yen)	2007年 3月期実績 March '07	2008年 3月期実績 March 2008	2009年 3月期予想 March 2009 E	2010年 3月期計画 March '10 E	平均成長率 (07/3 ⇒ 10/3) CAGR
売上高 Net sales	114,113	120,228	127,000	150,000	9.5%
売上総利益 Gross profit	24,530	23,869	25,500	29,000	5.7%
営業利益 Operating income	3,246	2,188	3,000	4,800	13.9%
経常利益 Ordinary income	3,516	2,596	3,100	5,000	12.5%
経常利益率 Ratio of ordinary income to sales	3.1%	2.2%	2.4%	3.3%	—
当期純利益 Net income	1,579	978	1,550	2,500	16.6%
ROE (自己資本当期純利益率)	11.4%	6.6%	9.8%	12.7%	—
ROA (総資産当期純利益率)	4.0%	2.3%	3.3%	4.1%	—
EPS (yen) (1株当り当期純利益)	124.01円	76.68円	121.47円	195.92円	—

事業環境の変化にあわせて中期経営計画のローリングを実施

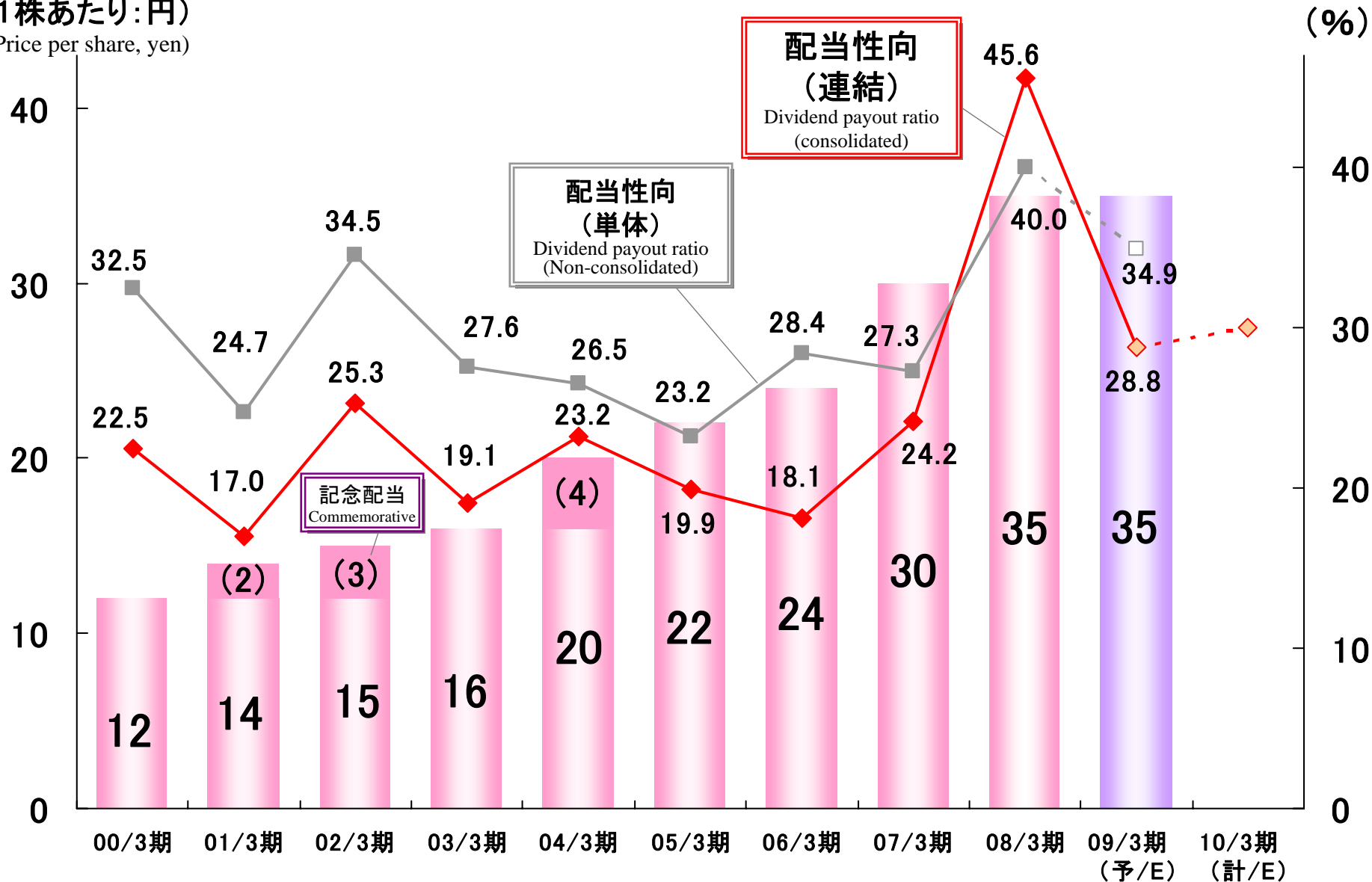
配当金と配当性向の推移および計画

当期予想
March '09E

中期
Mid-term



(1株あたり:円)
(Price per share, yen)

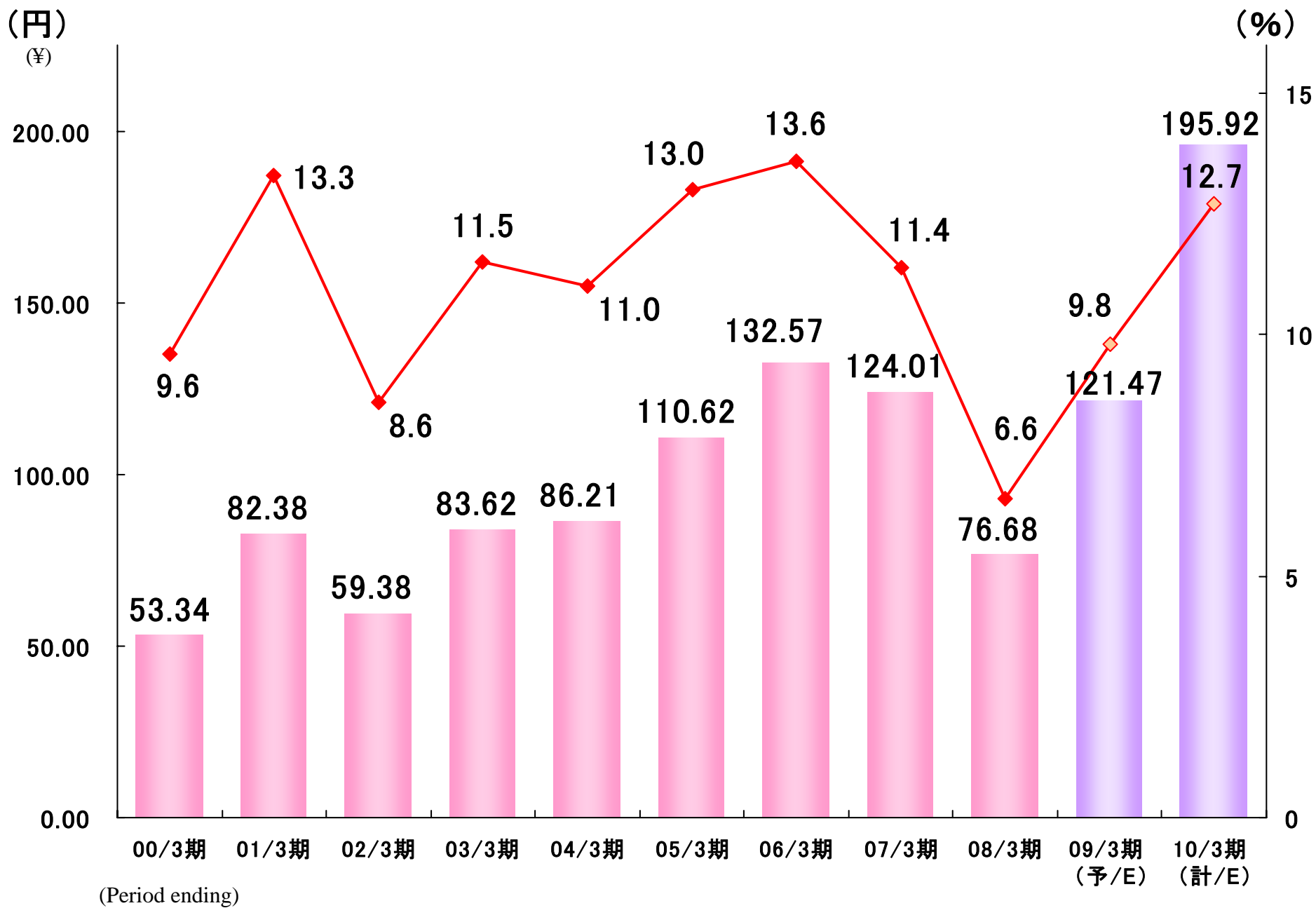


2009年3月期の配当金は、前年据え置きの35円を予想

EPS (1株当り当期純利益)とROEの推移および計画

当期予想
March '09E

中期
Mid-term



(Period ending)

経常利益の推移および中期計画値

当期予想
March '09E

中期
Mid-term

